期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	311,856,869	①　期間進行基準を採用した業務 【労苦継承事業費】 ＜資料収集経費＞　　資料・図書等購入費 ＜資料保管経費＞　　保管倉庫賃借料 ＜資料展示経費＞　　資料館警備経費 ＜記録の作成・頒布経費＞　　総合データベースシステム機器借料・保守料 その他、労苦継承事業費における各業務にかかる共通経費 【書状等贈呈事業費】 書状等贈呈事業費における各業務にかかる共通経費 ②　当該業務に関する損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：168,255,632 【労苦継承事業費】 （その他の人件費：28,368,436、賃借料：78,940,730、支払リース料：298,824、光熱水料：6,944,045、備品費：27,405、消耗品費：774,235、保守･修繕費：19,921,686、通信運搬費：1,327,460、業務外注費：27,532,662、謝金：1,688,960） 【書状等贈呈事業費】 （その他の人件費：268,620、賃借料：1,288,807、光熱水料：738,024、消耗品費：135,738） イ）自己収入に係る収益計上額：該当ありません。 ③　運営費交付金収益化の積算根拠 各経費とも、運営費交付金財源予算額を収益化しております。
	たな卸資産見返運営費交付金	0	
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	311,856,869	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	107,957,793	①　費用進行基準を採用した業務：上記業務達成基準、期間進行基準を採用した業務以外の全ての業務 【書状等贈呈事業費】 ＜特別記念事業準備経費＞ ＜書状等贈呈事業共通経費＞　　人件費、退職給付費用 【事業費共通経費】 人件費、退職給付費用 【一般管理費】 ＜その他の管理諸費＞ 役職員人件費、法定福利費、退職給付費用、その他一般事務処理経費 ②　当該業務に関する損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：256,668,088 【労苦継承事業費】 （給与、賞与及び諸手当：41,300,668、法定福利費：5,539,722） 【書状等贈呈事業費】 （給与、賞与及び諸手当：35,015,823、法定福利費：4,716,175、退職給付費用：440,375） 【事業費共通経費】(退職給付費用：283,100) 【一般管理費】 （役員報酬：32,863,234、給与、賞与及び諸手当：72,751,051、退職給付費用：3,273,625、法定福利費・福利厚生費：12,976,106、賃借料：743,750、光熱水料：2,895,868、備品費：115,395、消耗品費：3,110,637、保守・修繕費：1,468,029、印刷製本費：253,627、通信運搬費：5,829,640、業務外注費：28,449,532、旅費：386,390、謝金：2,580,600、その他業務：1,674,741） イ）自己収入に係る収益計上額： 有価証券の運用益：178,584,818
	たな卸資産見返運営費交付金	0	
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	107,957,793	